

改めまして!

よろしくお願いします!
わたしたちが、さくらサロン職員です



まつもと なおこ

松本 直子

さくらサロン、6年目になりました。小2と小4の娘がいます。休みの日は、親子で過ごす時間を満喫しています!みなさんの子育てエピソードを聞かせてくださいね。お待ちしております。



やまぐち すがこ

山口 すが子

はじめまして。4月から、さくらサロンでお仕事することになりました。孫が幅広く、3歳~23歳まで6人います。只今、子育てのお手伝い中!みんなで一緒に子育てを楽しみましょう。

みんなで遊べる日を
心待ちにしています

New design

さくら通信が
リニューアルしました!

おかげさまで
20年

平成12年から毎月1回発行し、おかげさまで今回で第240号となる本紙が、より読みやすくデザインを一新いたしました!
これからも近隣の地域で毎日子育てを頑張るお母さんお父さんに、子どもと一緒に時間を楽しむための情報源として、本紙が少しでもお役に立てることを願っています。

施設の様子をご紹介します

※現在は休館中です(下記をご覧ください)



年齢ごとに
楽しめるいろいろな
おもちゃをご用意
しています



さきむら よしこ

崎村 佳子

4月からさくらサロンに仲間入りしました。私自身も4歳、3歳、1歳の3人の子育て、真っ最中です。さくらサロンで会えるのを楽しみにしています。



気持ちのいい
テラスも
あります!



さくらサロン 5月の行事予定

コロナウイルス感染拡大防止対策のため、4月9日~休館しています。再開のお知らせは、南さくら認定こども園のホームページ・串間市のホームページでお知らせします。

月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1 休館	2 休館
4 休館	5 休館	6 休館	7 休館	8 休館	9 休館
11 休館	12 休館	13 休館中	14 休館	15 休館	16 休館
18 休館	19 休館	20 休館	21 休館	22 休館	23 休館
25 休館	26 休館	27 休館	28 休館	29 休館	30 休館

※園庭開放の日でも職員はいます。遊びや相談など、気軽に声を掛けてください。
※外での活動で雨天の場合は、サロンでの自由遊びになります。

串間市子育て支援センター

「さくらサロン」ってどんなところ?

「さくらサロン」は、串間市に2箇所ある子育て支援拠点のうちの1つです。子育て家庭の孤立が進む中、お母さんお父さんたちが気兼ねなく集い、お子さんを自由に遊ばせながらつながりあうことのできる場所。そして子どもたちの健やかな成長を支援するための施設です。

具体的には...

- 親子で楽しく遊べるプレイルームの開放
- 職員による育児の悩み相談
- 地域の子育て情報の提供

- 親子向け講座の実施
- 身近な地域や施設への出前保育

...など行っております。

開館時間 ※日祝は休館

【月~金】9:00~17:00 (16:50 片付け)
【土】8:30~13:30 (13:20 片付け)

所在地

〒888-0005
宮崎県串間市大字北方7358番地2 (南さくらこども園内)

お問い合わせ

メールアドレス: saron@love.made.ne.jp
TEL: 0987-72-5623



みんなの子育て

VOICE

現在北方で2人の女の子、5歳(年長)と3歳(年少)の子育て中です。私自身はもと神奈川県の出身で、都内で大東出身の夫と出会い結婚し、2015年4月に串間に移り住みました。上の子が生後半年、ハイハイがちょうど始まったくらいの頃、初めての子育てと新しい土地での生活で、目の前のことでいっぱいだったと思います。早いものでもう約5年が経ちましたが、下の子も3歳になり少しは手がからなくなってきたので、引越した当初よりだいぶ心の余裕ができたように思います。子どもの手が離れてきた事もそうですが、他にも余裕ができた理由が大きく2つあります。

一つは子育てを助けてくれる人たちの存在があったことです(主に家族、近所の方々、ママ友たち)。もう一つは、保育園のおかげで安心して仕事に集中できるようになった事も大きいと感じています。地元出身の夫のつながり以外の、自分自身の人間関係



谷口達広さんと美知瑠さんの長女ゆかり(ゆかり)ちゃん(5歳)と、次女史帆(しほ)ちゃん(3歳)

市内北方地区在住 谷口 美知瑠さん

も築くことができ、「居場所」が増えたからかもしれません。

実は、今回記事を書かせていただき初めてさくらサロンを知りました！今までなぜ知らなかった私よ！こんなに素敵なお知らせも早く来てくれればよかった！！でもこれからでも遅くはありません。ウィルスが落ち着いたらまだまだ手がかる子ども達を連れてたくさん遊びに来たいと思います！

手作りおもちゃ

ペットボトルマラカス

赤ちゃんは、身近にあるものが大好きです。すぐにでも作れる赤ちゃんが喜ぶおもちゃ「ペットボトルマラカス」をご紹介します。

【材料】

●米 ●小さなペットボトル(乳酸菌ドリンクの容器など)

【作り方】

- ①容器を洗い、乾燥させます。
 - ②米を入れて、キャップをしっかりと閉めます。
- これで完成です！

持たせてみたり、シャカシャカ鳴らしてあげたり、コロコロ転がしたりと沢山の遊び方がありますよ。

お米は食紅で色を付けるとかわいいですよ！

R-1容器が持ちやすいです。

親子で遊ぼう 手遊び歌

「手遊び歌」は、いつでもどこでも簡単に楽しむことができます。手や体を使って遊ぶので、脳や心、五感の発達を促すと言われています。ぜひ、お子さんと遊んでみて下さいね。

「むすんでひらいて」

むすんでひらいて 手をうってむすんで
またひらいて手をうって その手を上に
むすんでひらいて 手をうってむすんで
またひらいて手をうって その手を下に
むすんでひらいて 手をうってむすんで
またひらいて手をうって その手を下に
むすんでひらいて 手をうってむすんで

年齢によっては、真似をするのが難しい部分もありますが、見ているだけでも楽しい手遊びです。

お子さんの手をぎゅって、「グー、パー」や「上に〜」「下に〜」などの動作をゆっくりと覚えてみてくださいね。喜びと思います。



今流行しています!!

ヒトメタニューモウイルス感染症について

ヒトメタニューモウイルスは、気管支炎や肺炎などの呼吸器感染症を引き起こすウイルスの一種です。好発年齢は1~4歳で1~2歳が発症のピーク、3歳以下が総患者数の約70%を占めます。乳幼児や高齢者では重症化することもあり注意が必要です。

症状

風邪とよく似ていて、咳、熱、鼻水です。多くの場合は咳は1週間程度、熱は4-5日間続きます。経過中に肺炎や気管支炎になることがあります。重症化すると喘息様気管支炎や細気管支炎を起こし、喘息や呼吸困難を生じます。咳やくしゃみで吐き出されたウイルスが付着する(飛沫感染)、気がつかないうちにウイルスに触れてしまう(接触感染)ことで感染が広がります。熱が上がったり、下がったりするのも特徴のひとつです。

2月~6月にかけて、とくに感染者数が増加する傾向にあります。

感染予防として

家庭内でもご兄弟、ご両親、おじいさん・おばあさんに感染してしまうことがあります。お子さまの調子がよくないときは、ウイルス感染が広がらないよう、マスクを着用する、タオルや食器を分けるなどの感染対策をしましょう。



子育て家族の健康まめ知識

鼻水・鼻づまりについて

赤ちゃんの鼻の粘膜はとてもデリケートでちょっとしたことで、くしゃみや鼻水が出てしまいます。風邪をひいたり、鼻がつまると、ミルクを飲めなくなったり、眠れなくなったりするので、こまめに鼻水や鼻水のかたまりを取り除いてあげましょう。



赤ちゃんの肌はデリケートなのでやさしく丁寧にやりましょう

【お手入れ方法】

- ①鼻水は、湿らせたガーゼでふく
- ②鼻水が多い時には、吸引機で吸い取ったり、綿棒でからめ取るようにしてみる
- ③蒸しタオルを鼻のつけ根にあてる → 蒸気と熱で鼻が通る
- ④鼻の入り口のかたまりは、ベビーオイルをつけた綿棒で取り除く
- ⑤鼻の下が赤くなる、かさつく → ベビーオイルやワセリンで保湿する



「さくらつうしん」を発行し続けて二十一年になります。今回から紙面を一新しました。これからも子育てに関わる新しい情報をお届けしていきたいと考えています。よろしくお願いします。

尚子

五月になると、約束したように野道の草花は芽生え花を咲かせます。この自然の摂理は私たちに希望を与え、生きる力を支えてくれます。十歳になるまで誰からも愛されずに育ったメアリーとコリンでしたが毎日のように草花に触れ合い、花々を育てることで次第に自分の存在価値を肯定できるようになり、周りの人の存在を大切にできるようになりました。この小説は私たちに人間も花も野山も共存していることや、人間が肯定感をもって生きることがいかに大切であることを教えてくれます。

二十世紀初め、小説家であり劇作家でもあるフランシス・ホジソン・バーネットによって出版された「秘密の花園」を久しぶりにゆくりと読みました。主人公のメアリーは両親から愛されず放任されてわがまま放題に育ちました。十歳で両親や召使いがコレラで亡くなっても悲しみを知らない少女でした。イギリスの伯父に引き取られた後も、誰とも関わりを持たずとしない生き方を続けます。そんな彼女が伯父の広大な庭の草花の手入れを通して、心穏やかに快活な少女へと変化していきます。そして屋敷の中に幽閉されていた伯父の息子コリンもまた出生と同時に母親が他界してしまっていた十年間、誰からも愛されることがなく育った少年でした。メアリーに誘われて二人は荒れ果てた「秘密の庭園」を二人だけで少しずつ蘇らせます。引きこもって死ぬことばかり考えていたコリンが、「秘密の庭園」を「美しい花園」へと生き返らせた後に初めて「僕は生きていいんだね。」と呟きます。そしてメアリーも「自分のことが好き。」「ここにいてみんなのこと大好き。」と微笑みます。

すくすくColumn

このぼりが高々と風にたなびく季節になりました。緑風にたなびく悠々とした姿は子どもの健やかな成長を願うばかりではなく、私達に勇気や希望も与えてくれます。

